


提出
順番

No.
5

平成29年8月25日
午前・午後 2時38分

平成29年 8月25日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 荒 貴 賀 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
がん検診促進と受動喫煙防止の取組の促進を	<p>日本では2人に1人ががんになり、そのうち3人に1人が亡くなり、社会問題となっています。</p> <p>2006年にがん対策基本法が制定され、国は基本法に基づき2007年「がん対策推進基本計画」を策定し進めてきました。今年6月に第3期がん対策推進基本計画が示され、決定される見通しです。</p> <p>北海道は、全国に比べて、がんによる死亡率が高い、一方で、がん検診の受診率が低いという課題があります。がんの予防から、早期の発見・治療と総合的な取組を展開していく必要があります。</p> <p>(1) 町では、2013年に第2期まくべつ健康21が取り組まれ、来年度改定を迎えます。しかし、第2期でがん検診率40%が目標とされていますが、今年度中の達成は厳しいものと考えます。がん検診率が低い背景には、がん検診の重要性に関する理解が十分得られていないという指摘があり、住民が受診しやすい検診機会の確保に向けた取組、がん検診への住民の理解を一層深めていくことが欠かせないと考え、以下の点を伺います。</p> <p>①各種がんの年代別罹患率と検診率は。</p> <p>②町としてのがん検診向上の取組は。AYA世代といわれる思春期から若年成人、とりわけ15歳から29歳までの取組は。</p>

(2) 厚生労働省は2016年に受動喫煙によって年間1万5千人が亡くなったというデータを公開しています。

健康を守る上で、誰もが、受動喫煙による健康被害を受けないよう、自治体が管理する施設の禁煙化をはじめ、受動喫煙防止対策を進めることが重要です。

がん対策には生活習慣の見直しなどさまざまな要因もあると思いますが、がんで亡くなる方を一人でも減らせるよう、町民の健康づくりで前進するよう求め、以下について伺います。

①受動喫煙防止ガイドラインの制定の考えは。

②幕別町では若い世代の喫煙率はどのようになっているのか。また、未成年者や保護者への喫煙防止教育。